

## 公的資金補償金免除繰上償還に係る財政健全化計画

## I 基本的事項

## 1 団体の概要

|       |        |                    |                      |
|-------|--------|--------------------|----------------------|
| 団体名   | 埼玉県小川町 | 国調人口(H17. 10. 1現在) | 35,401人              |
| 構成団体名 |        | 職員数(H22. 4. 1現在)   | 236人                 |
|       |        | 健全化判断比率の状況         | □財政再生基準以上 □早期健全化基準以上 |
|       |        |                    | 計画期間:                |

注1 団体が一部事務組合等（一部事務組合、広域連合及び企業団をいう。以下同じ。）の場合は、「団体名」欄に一部事務組合等の名称を記入し、「構成団体名」欄にその構成団体名を列記すること。

2 「職員数」欄は、普通会計において一般職に属する常勤の職員（地方公務員法第3条3項の特別職を除く。）について、平成22年4月1日現在で記入すること。ただし、教育長及び4月1日付け退職者は除くこと。

3 「健全化判断比率の状況」欄については、繰上償還を実施しようとする年度において当該団体の健全化判断比率が財政再生基準又は早期健全化基準以上である場合、該当するものをチェックすること。その場合には、財政再生計画又は財政健全化計画の計画期間を併せて記入すること。

## 2 財政指標等

|               |              |                 |                |
|---------------|--------------|-----------------|----------------|
| 財政力指数         | 0.71 ( 21年度) | 標準財政規模(百万円)     | 6,312 ( 21年度)  |
| 財政力指数(臨時債振替前) | ( 年度)        | 地方債現在高(百万円)     | 13,994 ( 21年度) |
| 実質公債費比率(%)    | 6.7 ( 21年度)  | うち普通会計債現在高(百万円) | 8,570 ( 21年度)  |
| 経常収支比率(%)     | 95.0 ( 20年度) | うち公営企業債現在高(百万円) | 5,424 ( 21年度)  |
| 実質収支比率(%)     | 3.5 ( 21年度)  | 積立金現在高(百万円)     | 1,146 ( 21年度)  |
| 将来負担比率        | 81.1 ( 20年度) |                 |                |

注1 財政力指数及び実質公債費比率については、平成21年度又は平成22年度の数値を、経常収支比率及び将来負担比率については、平成20年度又は平成21年度の数値をそれぞれ記入すること。これら以外の数値については、直近の地方財政状況調査及び公営企業決算状況調査の報告（又は報告を予定している）数値を記入すること。

なお、一部事務組合等に係る財政力指数、実質公債費比率、経常収支比率については、当該一部事務組合等の構成団体の各数値を加重平均したものを記入すること（ただし、一部事務組合等の構成団体に財政力指数1.0以上の団体がある場合には、構成団体の中で最も低い財政力指数の団体の数値を記入すること。）。

また、一部事務組合等に係る将来負担比率については、各構成団体の将来負担比率を各構成団体の団体区分ごとに別表1の基準1で除し、それにより得た数値を将来負担比率算出における分母の額に応じて加重平均したものを記入すること。

2 財政指標については、条件該当年度を( )内に記入すること。また、財政力指数以外の財政指標については、数値相互間で年度（地方財政状況調査における年度）を混在して使用することがないように留意すること。

3 財政力指数（臨時債振替前）については、財政力指数が1.0以上の団体で、臨時財政対策債振替前の基準財政需要額を用いて算出した場合の財政力指数が1.0を下回る場合についてのみ記入すること。この場合には、補足様式1を作成し添付すること。なお、一部事務組合等については本欄の記入は不要であること。

4 注1に関連して、一部事務組合等については、補足様式2を作成し添付すること。

## 3 合併市町村等における合併市町村基本計画等の要旨

|  |
|--|
| <input type="checkbox"/> 新法による合併市町村、合併予定市町村の合併市町村基本計画の要旨<br><input type="checkbox"/> 旧法による合併市町村の市町村建設計画の要旨<br><input checked="" type="checkbox"/> 該当なし |
| [合併期日：平成〇年〇月〇日]  |

注1 「新法による合併市町村、合併予定市町村」とは、市町村の合併の特例に関する法律（平成16年法律第59号）第2条第2項に規定する合併市町村及び同条第1項に規定する市町村の合併をしようとする市町村で地方自治法（昭和22年法律第67号）第7条第7項の規定による告示のあったものをいう。

2 「旧法による合併市町村」とは、旧市町村の合併の特例に関する法律（昭和40年法律第6号）第2条第2項に規定する合併市町村（平成7年4月1日以後に同条第1項に規定する市町村の合併により設置されたものに限る。）をいう。

3 □にレを付けた上で、当該市町村合併に伴い実施（予定）の行革の内容等の要旨を記入すること。また、要旨については、別紙としても差し支えないこと。

## 4 財政健全化計画の基本方針等

| 区 分             | 内 容   |
|-----------------|---|
| 計 画 名           | 小川町公的資金補償金免除繰上償還に係る財政健全化計画  |
| 計 画 期 間         | 平成22年度～平成26年度   |
| 既 存 計 画 と の 関 係 | 小川町第4次総合振興計画  |
| 公 表 の 方 法 等     | 繰上償還に伴う予算計上(12月)に際し町議会に説明を行い、町ホームページで公表   |
| 基 本 方 針         | ①弾力的な組織・機構の確立<br>②公共施設等の効果的・効率的な運営の推進<br>③定員管理と給与の適正化の推進<br>④事務の効率化の推進と受益者負担の適正化<br>⑤健全な財政運営の推進<br>⑥町民サービスの向上と職員の意識改革 |

I 基本的事項（つづき）

5 繰上償還希望額等

(単位：千円)

| 区 分         |         | 旧運用部：年利5%以上<br>6%未満  | 旧運用部：年利6%以上<br>6.3%未満 | 旧運用部：年利6.3%以上<br>6.5%未満 | 合 計      |
|-------------|---------|----------------------|-----------------------|-------------------------|----------|
|             |         | 旧簡保：年利5%以上<br>6%未満   | 旧簡保：年利6%以上<br>6.5%未満  | 旧簡保：年利6.3%以上<br>6.5%未満  |          |
|             |         | 旧公庫：年利5%以上<br>5.5%未満 | 旧公庫：年利5.5%以上<br>6%未満  | 旧公庫：年利6%以上              |          |
|             |         |                      |                       | うち年利7%以上                |          |
| 旧資金運用部資金    | 繰上償還希望額 |                      |                       | 18,559.1                | 18,559.1 |
|             | 補償金免除額  |                      |                       | 3,377.1                 | 3,377.1  |
| 旧簡易生命保険資金   | 繰上償還希望額 |                      |                       |                         |          |
| 旧公営企業金融公庫資金 | 繰上償還希望額 |                      |                       |                         |          |

注1 「旧資金運用部資金」の「補償金免除額」欄は、各地方公共団体の「繰上償還希望額」欄の額に対応する額として、計画提出前の一定基準日の金利動向に応じて算出された予定額であり、各地方公共団体の所在地を管轄とする財務省財務局・財務事務所に予め相談・調整の上、確認した補償金免除(見込)額を記入すること。  
2 各欄の数値は小数点第2位を切り上げて、小数点第1位まで記入すること。従って各欄の単純合計と「合計」欄の数値は一致しない場合があること(なお、小数点第2位が0であるが、小数点第3位に数値がある場合は同様に切り上げること。)

6 平成22年度以降における年利5%以上の地方債現在高の状況

【旧資金運用部資金】

(単位：千円)

| 事業債名                            |             | 年利5%以上6%未満<br>(平成24年度末残高) | 年利6%以上6.3%未満<br>(平成23年度末残高) | 年利6.3%以上<br>(平成22年度末残高) | 合 計    |
|---------------------------------|-------------|---------------------------|-----------------------------|-------------------------|--------|
|                                 |             |                           |                             | うち年利7%以上                |        |
| 普通<br>会<br>計<br>債               | 義務教育施設整備事業債 |                           |                             | 18,559                  | 18,559 |
|                                 | 義務教育施設整備事業債 | 59,293                    |                             |                         | 59,293 |
|                                 |             |                           |                             |                         |        |
| 小 計 (A)                         |             | 59,293                    |                             | 18,559                  | 77,852 |
| 出<br>一<br>資<br>金<br>債<br>等<br>計 |             |                           |                             |                         |        |
|                                 |             |                           |                             |                         |        |
|                                 |             |                           |                             |                         |        |
| 小 計 (B)                         |             |                           |                             |                         |        |
| 合 計 (A)+(B)                     |             | 59,293                    |                             | 18,559                  | 77,852 |

【旧簡易生命保険資金】

(単位：千円)

| 事業債名                            |  | 年利5%以上6%未満<br>(平成24年度末残高) | 年利6%以上6.5%未満<br>(平成23年度末残高) | 年利6.5%以上<br>(平成22年度末残高) | 合 計 |
|---------------------------------|--|---------------------------|-----------------------------|-------------------------|-----|
|                                 |  |                           |                             | うち年利7%以上                |     |
| 普通<br>会<br>計<br>債               |  |                           |                             |                         |     |
|                                 |  |                           |                             |                         |     |
|                                 |  |                           |                             |                         |     |
| 小 計 (A)                         |  |                           |                             |                         |     |
| 出<br>一<br>資<br>金<br>債<br>等<br>計 |  |                           |                             |                         |     |
|                                 |  |                           |                             |                         |     |
|                                 |  |                           |                             |                         |     |
| 小 計 (B)                         |  |                           |                             |                         |     |
| 合 計 (A)+(B)                     |  |                           |                             |                         |     |

【旧公営企業金融公庫資金】

(単位：千円)

| 事業債名                            |  | 年利5%以上5.5%未満<br>(平成24年度9月期残高) | 年利5.5%以上6%未満<br>(平成23年度9月期残高) | 年利6%以上<br>(平成22年度末残高) | 合 計 |
|---------------------------------|--|-------------------------------|-------------------------------|-----------------------|-----|
|                                 |  |                               |                               | うち年利7%以上              |     |
| 普通<br>会<br>計<br>債               |  |                               |                               |                       |     |
|                                 |  |                               |                               |                       |     |
|                                 |  |                               |                               |                       |     |
| 小 計 (A)                         |  |                               |                               |                       |     |
| 出<br>一<br>資<br>金<br>債<br>等<br>計 |  |                               |                               |                       |     |
|                                 |  |                               |                               |                       |     |
|                                 |  |                               |                               |                       |     |
| 小 計 (B)                         |  |                               |                               |                       |     |
| 合 計 (A)+(B)                     |  |                               |                               |                       |     |

注1 地方債計画の区分ごとに記入し、必要に応じて行を追加すること。  
2 公営企業債のうち、当該地方公共団体の一般会計が負担するもの(一般会計出資債、補助金債のほか、一般行政病院等に係る病院事業債、過疎代行事業による下水道事業債で事業経営の実態がなく一般会計が残債を管理しているもの、起債時には事業が存在していたが、その後の事業廃止等により現在は一般会計が残債を管理しているもの等)については、「一般会計出資債等」欄に記入すること。

## II 財政状況の分析

| 区 分  | 内 容   |       |         |  |  |       |                 |  |  |       |           |  |  |       |  |       |  |
|--|---|-------|---------|--|--|-------|-----------------|--|--|-------|-----------|--|--|-------|--|-------|--|
| 財 務 上 の 特 徴  | <p>当町の人口は、平成9年の38,800人をピークに減少し、平成22年8月現在では、33,983人となりピーク時より4,817人減少している。就業人口も減少しているが、就業人口の6割以上が第3次産業に就業しており、この割合は増加傾向にある。年齢別人口においては、年少人口及び生産年齢人口が減少し、65歳以上の老年人口の割合が、平成22年には24.6%となり全国平均を1.9%、埼玉県平均を5.0%上回り高齢化が進んでいる。</p> <p>平成22年度当初予算は、前年度比0.2%増の87億4,000万円となり、4年連続の増加となった。財政力指数は前年度から変わらず0.71となり、類似団体平均を若干下回る状況である。</p> <p>平成21年度決算において、実質公債比率は前年度同様の6.7%、将来負担比率は平成20年度81.1%、平成21年度72.1%となり減少傾向にある。経常収支比率は、前年度比2.7%上昇し97.7%となり、類似団体平均89.4%を上回り財政の硬直化が進行している。</p>  |       |         |  |  |       |                 |  |  |       |           |  |  |       |  |       |  |
| 財 政 運 営 課 題  | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">課 題 ①</td> <td>税収入等の確保</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <p>経済不況及び生産年齢人口の減少による個人町民税の減収、ゴルフ場開発の破綻による特別土地保有税の滞納繰越（徴収率の低下要因）及び経済不況によるホンダ関連企業の当町への進出の遅れ等により、税収入の減少は財政運営上大きな影響を及ぼしている。また、経常収支比率引き上げの要因にもなっている。</p> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">課 題 ②</td> <td>給与水準・定員管理の適正合理化</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <p>平成20年度のラスパイレス指数が101.5ポイントとなり、類似団体平均5.4ポイント上回っている。特殊勤務手当等は見直しを行い廃止・削減をするとともに、定員管理の適正合理化も推進している。今後は、技能職員の給与体系の見直し等を図る必要がある。</p> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">課 題 ③</td> <td>公債費負担の健全化</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <p>実質公債費比率は、平成21年度6.7%と類似団体平均12.0%を大きく下回っている。その反面、町債残高は公立学校の耐震補強事業や公共下水道の拡張等により増加傾向にあり、平成22年度末に143億円程度になることが見込まれる。今後、一般会計の公債費の増加とともに下水道特別事業会計における公債費の大幅な増加は、一般会計からの繰入金を増やす要因にもなり、町の財政運営に影響を及ぼすことになる。</p> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">課 題 ④</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">課 題 ⑤</td> <td></td> </tr> </table> | 課 題 ① | 税収入等の確保 | <p>経済不況及び生産年齢人口の減少による個人町民税の減収、ゴルフ場開発の破綻による特別土地保有税の滞納繰越（徴収率の低下要因）及び経済不況によるホンダ関連企業の当町への進出の遅れ等により、税収入の減少は財政運営上大きな影響を及ぼしている。また、経常収支比率引き上げの要因にもなっている。</p> |  | 課 題 ② | 給与水準・定員管理の適正合理化 | <p>平成20年度のラスパイレス指数が101.5ポイントとなり、類似団体平均5.4ポイント上回っている。特殊勤務手当等は見直しを行い廃止・削減をするとともに、定員管理の適正合理化も推進している。今後は、技能職員の給与体系の見直し等を図る必要がある。</p> |  | 課 題 ③ | 公債費負担の健全化 | <p>実質公債費比率は、平成21年度6.7%と類似団体平均12.0%を大きく下回っている。その反面、町債残高は公立学校の耐震補強事業や公共下水道の拡張等により増加傾向にあり、平成22年度末に143億円程度になることが見込まれる。今後、一般会計の公債費の増加とともに下水道特別事業会計における公債費の大幅な増加は、一般会計からの繰入金を増やす要因にもなり、町の財政運営に影響を及ぼすことになる。</p> |  | 課 題 ④ |  | 課 題 ⑤ |  |
| 課 題 ①  | 税収入等の確保   |       |         |  |  |       |                 |  |  |       |           |  |  |       |  |       |  |
| <p>経済不況及び生産年齢人口の減少による個人町民税の減収、ゴルフ場開発の破綻による特別土地保有税の滞納繰越（徴収率の低下要因）及び経済不況によるホンダ関連企業の当町への進出の遅れ等により、税収入の減少は財政運営上大きな影響を及ぼしている。また、経常収支比率引き上げの要因にもなっている。</p>   |   |       |         |  |  |       |                 |  |  |       |           |  |  |       |  |       |  |
| 課 題 ②  | 給与水準・定員管理の適正合理化   |       |         |  |  |       |                 |  |  |       |           |  |  |       |  |       |  |
| <p>平成20年度のラスパイレス指数が101.5ポイントとなり、類似団体平均5.4ポイント上回っている。特殊勤務手当等は見直しを行い廃止・削減をするとともに、定員管理の適正合理化も推進している。今後は、技能職員の給与体系の見直し等を図る必要がある。</p>   |   |       |         |  |  |       |                 |  |  |       |           |  |  |       |  |       |  |
| 課 題 ③  | 公債費負担の健全化   |       |         |  |  |       |                 |  |  |       |           |  |  |       |  |       |  |
| <p>実質公債費比率は、平成21年度6.7%と類似団体平均12.0%を大きく下回っている。その反面、町債残高は公立学校の耐震補強事業や公共下水道の拡張等により増加傾向にあり、平成22年度末に143億円程度になることが見込まれる。今後、一般会計の公債費の増加とともに下水道特別事業会計における公債費の大幅な増加は、一般会計からの繰入金を増やす要因にもなり、町の財政運営に影響を及ぼすことになる。</p> |   |       |         |  |  |       |                 |  |  |       |           |  |  |       |  |       |  |
| 課 題 ④  |   |       |         |  |  |       |                 |  |  |       |           |  |  |       |  |       |  |
| 課 題 ⑤  |   |       |         |  |  |       |                 |  |  |       |           |  |  |       |  |       |  |
| 留 意 事 項  |   |       |         |  |  |       |                 |  |  |       |           |  |  |       |  |       |  |

注1 「財務上の特徴」欄は、人口や産業構造、財政構造や地域特性等を踏まえて記載すること。また、財政指標等について、経年推移や類似団体との水準比較などをし、各自工夫の上説明すること。

2 「財政運営課題」欄は、税収入の確保、給与水準・定員管理の適正合理化、公債負担の健全化、公営企業繰出金の適正運用、地方公社・第三セクターの適正な運営等、団体が認識する財政運営上の課題及びその具体的施策について、優先度の高いものから順に記入する。また、財政運営課題と認識する理由を類似団体等との比較を交えながら具体的に説明すること。

3 「留意事項」欄は、「財政運営課題」で取り上げた項目の他に、財政運営に当たって補足すべき事項を記入すること。

4 必要に応じて行を追加して記入すること。

Ⅲ 今後の財政状況の見通し

(単位：百万円)

| 区 分               | 平成17年度<br>(計画前5年度)<br>(決算) | 平成18年度<br>(計画前4年度)<br>(決算) | 平成19年度<br>(計画前3年度)<br>(決算) | 平成20年度<br>(計画前々年度)<br>(決算) | 平成21年度<br>(計画前年度)<br>(決算見込) | 平成22年度<br>(計画初年度) | 平成23年度<br>(計画第2年度) | 平成24年度<br>(計画第3年度) | 平成25年度<br>(計画第4年度) | 平成26年度<br>(計画第5年度) |
|-------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|-----------------------------|-------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 地方税               | 3,667                      | 4,225                      | 4,009                      | 4,054                      | 3,909                       | 3,813             | 3,800              | 3,850              | 3,950              | 4,000              |
| 地方譲与税等            | 822                        | 959                        | 667                        | 602                        | 558                         | 512               | 500                | 500                | 500                | 500                |
| 地方特例交付金           | 136                        | 98                         | 19                         | 38                         | 45                          | 55                | 50                 | 30                 | 30                 | 30                 |
| 地方交付税             | 1,731                      | 1,599                      | 1,548                      | 1,518                      | 1,481                       | 1,550             | 1,950              | 1,900              | 1,850              | 1,800              |
| 小計(一般財源計)         | 6,356                      | 6,881                      | 6,243                      | 6,212                      | 5,993                       | 5,930             | 6,300              | 6,280              | 6,330              | 6,330              |
| 分担金・負担金           | 41                         | 59                         | 69                         | 58                         | 57                          | 57                | 57                 | 57                 | 57                 | 57                 |
| 使用料・手数料           | 171                        | 148                        | 140                        | 130                        | 125                         | 125               | 125                | 125                | 125                | 125                |
| 国庫支出金             | 292                        | 253                        | 329                        | 364                        | 1,202                       | 1,071             | 773                | 820                | 994                | 766                |
| うち普通建設事業に係るもの     | 6                          | 6                          | 6                          | 6                          | 77                          | 257               | 141                | 188                | 362                | 134                |
| 都道府県支出金           | 383                        | 348                        | 477                        | 503                        | 538                         | 542               | 500                | 500                | 500                | 500                |
| うち普通建設事業に係るもの     | 14                         | 22                         | 5                          | 33                         | 59                          | 1                 | 2                  | 2                  | 2                  | 2                  |
| 財産収入              | 32                         | 33                         | 44                         | 133                        | 48                          | 30                | 30                 | 30                 | 30                 | 30                 |
| 寄附金               | 21                         | 1                          | 14                         | 1                          | 2                           | 2                 | 2                  | 2                  | 2                  | 2                  |
| 繰入金               | 299                        | 117                        | 442                        | 492                        | 447                         | 209               | 200                | 300                | 200                | 200                |
| 繰越金               | 100                        | 109                        | 102                        | 86                         | 62                          | 84                | 80                 | 50                 | 50                 | 50                 |
| 諸収入               | 42                         | 38                         | 37                         | 40                         | 53                          | 54                | 50                 | 50                 | 50                 | 50                 |
| うち特別会計からの貸付金返済額   | 0                          | 0                          | 0                          | 0                          | 0                           | 0                 | 0                  | 0                  | 0                  | 0                  |
| うち公社・三社からの貸付金返済額  | 0                          | 0                          | 0                          | 0                          | 0                           | 0                 | 0                  | 0                  | 0                  | 0                  |
| 地方債               | 562                        | 463                        | 410                        | 528                        | 867                         | 1,080             | 574                | 644                | 714                | 543                |
| 特別区財政調整交付金        | 0                          | 0                          | 0                          | 0                          | 0                           | 0                 | 0                  | 0                  | 0                  | 0                  |
| <b>歳入合計</b>       | <b>8,299</b>               | <b>8,450</b>               | <b>8,307</b>               | <b>8,547</b>               | <b>9,394</b>                | <b>9,184</b>      | <b>8,691</b>       | <b>8,858</b>       | <b>9,052</b>       | <b>8,653</b>       |
| 人件費 a             | 2,449                      | 2,376                      | 2,313                      | 2,246                      | 2,225                       | 2,157             | 2,143              | 2,129              | 2,107              | 2,064              |
| うち職員給             | 1,779                      | 1,674                      | 1,626                      | 1,582                      | 1,484                       | 1,401             | 1,389              | 1,377              | 1,358              | 1,321              |
| 物件費 b             | 1,184                      | 1,214                      | 1,263                      | 1,204                      | 1,225                       | 1,238             | 1,230              | 1,230              | 1,230              | 1,230              |
| 維持補修費 c           | 15                         | 27                         | 25                         | 23                         | 23                          | 26                | 23                 | 23                 | 23                 | 23                 |
| a + b + c = d     | 3,648                      | 3,617                      | 3,601                      | 3,473                      | 3,473                       | 3,421             | 3,396              | 3,382              | 3,360              | 3,317              |
| 扶助費               | 709                        | 686                        | 834                        | 912                        | 967                         | 1,356             | 1,406              | 1,406              | 1,406              | 1,406              |
| 補助費等              | 1,208                      | 1,235                      | 1,211                      | 1,260                      | 1,843                       | 1,181             | 1,180              | 1,180              | 1,180              | 1,180              |
| うち公営企業(法適)に対するもの  | 4                          | 4                          | 4                          | 5                          | 5                           | 5                 | 5                  | 5                  | 5                  | 5                  |
| 普通建設事業費           | 443                        | 413                        | 345                        | 526                        | 1,005                       | 1,070             | 540                | 732                | 948                | 563                |
| うち補助事業費           | 19                         | 20                         | 20                         | 19                         | 108                         | 568               | 294                | 448                | 721                | 283                |
| うち単独事業費           | 404                        | 374                        | 305                        | 479                        | 892                         | 502               | 246                | 284                | 227                | 280                |
| 災害復旧事業費           | 0                          | 0                          | 0                          | 13                         | 0                           | 0                 | 0                  | 0                  | 0                  | 0                  |
| 失業対策事業費           | 0                          | 0                          | 0                          | 0                          | 0                           | 0                 | 0                  | 0                  | 0                  | 0                  |
| 公債費               | 911                        | 913                        | 933                        | 929                        | 904                         | 875               | 868                | 872                | 839                | 851                |
| うち元金償還分           | 712                        | 725                        | 756                        | 765                        | 750                         | 729               | 722                | 739                | 712                | 726                |
| 積立金               | 81                         | 302                        | 17                         | 135                        | 3                           | 2                 | 2                  | 2                  | 2                  | 2                  |
| 貸付金               | 0                          | 0                          | 0                          | 0                          | 0                           | 0                 | 0                  | 0                  | 0                  | 0                  |
| うち特別会計への貸付金       | 0                          | 0                          | 0                          | 0                          | 0                           | 0                 | 0                  | 0                  | 0                  | 0                  |
| うち公社、三社への貸付金      | 0                          | 0                          | 0                          | 0                          | 0                           | 0                 | 0                  | 0                  | 0                  | 0                  |
| 繰出金               | 930                        | 952                        | 1,020                      | 1,065                      | 955                         | 1,066             | 1,065              | 1,065              | 1,065              | 1,065              |
| うち公営企業(法非適)に対するもの | 245                        | 220                        | 271                        | 221                        | 137                         | 230               | 230                | 230                | 230                | 230                |
| その他               | 0                          | 0                          | 0                          | 2                          | 0                           | 0                 | 0                  | 0                  | 0                  | 0                  |
| <b>歳出合計</b>       | <b>7,930</b>               | <b>8,118</b>               | <b>7,961</b>               | <b>8,315</b>               | <b>9,150</b>                | <b>8,971</b>      | <b>8,457</b>       | <b>8,639</b>       | <b>8,800</b>       | <b>8,384</b>       |

【財政指標等】

(単位：百万円、人)

| 区 分         | 平成17年度<br>(計画前5年度)<br>(決算) | 平成18年度<br>(計画前4年度)<br>(決算) | 平成19年度<br>(計画前3年度)<br>(決算) | 平成20年度<br>(計画前々年度)<br>(決算) | 平成21年度<br>(計画前年度)<br>(決算見込) | 平成22年度<br>(計画初年度) | 平成23年度<br>(計画第2年度) | 平成24年度<br>(計画第3年度) | 平成25年度<br>(計画第4年度) | 平成26年度<br>(計画第5年度) |
|-------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|-----------------------------|-------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 形式収支        | 319                        | 332                        | 346                        | 232                        | 244                         | 213               | 234                | 219                | 252                | 269                |
| 実質収支        | 263                        | 282                        | 314                        | 223                        | 219                         | 213               | 234                | 219                | 252                | 269                |
| 標準財政規模      | 6,124                      | 6,098                      | 6,109                      | 6,333                      | 6,312                       | 6,283             | 6,278              | 6,288              | 6,355              | 6,364              |
| 財政力指数       | 0.673                      | 0.684                      | 0.694                      | 0.708                      | 0.714                       | 0.711             | 0.706              | 0.709              | 0.713              | 0.717              |
| 実質赤字比率 (%)  | —                          | —                          | —                          | —                          | —                           | —                 | —                  | —                  | —                  | —                  |
| 経常収支比率 (%)  | 91.7                       | 85.8                       | 93.4                       | 95.0                       | 97.7                        | 96.0              | 95.5               | 95.0               | 94.5               | 94.0               |
| 実質公債費比率 (%) | 10.1                       | 9.7                        | 6.5                        | 6.7                        | 6.7                         | 6.9               | 6.8                | 6.8                | 6.7                | 6.7                |
| 地方債現在高      | 9,300                      | 9,037                      | 8,691                      | 8,453                      | 8,570                       | 8,921             | 8,773              | 8,678              | 8,680              | 8,497              |
| 積立金現在高      | 1,198                      | 1,619                      | 1,457                      | 1,390                      | 1,146                       | 1,126             | 1,059              | 943                | 912                | 914                |
| 財政調整基金      | 804                        | 934                        | 793                        | 765                        | 605                         | 605               | 557                | 561                | 550                | 572                |
| 減債基金        | 22                         | 22                         | 12                         | 2                          | 2                           | 2                 | 2                  | 2                  | 2                  | 2                  |
| その他特定目的基金   | 372                        | 663                        | 652                        | 623                        | 539                         | 519               | 500                | 380                | 360                | 340                |
| 職員数         | 259                        | 253                        | 241                        | 242                        | 238                         | 236               | 234                | 232                | 229                | 223                |

注 実質公債費比率は、平成21年度(平成18年度から平成20年度までの3か年平均)の数値を基準年度とした場合は平成20年度欄に、平成22年度(平成19年度から平成21年度までの3か年平均)の数値を基準年度とした場合は平成21年度欄に、それぞれ記入すること。

IV 行政改革に関する施策

| 項 目                           | IIの課題番号 | 具 体 的 内 容  |
|-------------------------------|---------|--|
| 1 合併予定市町村等にあつてはその予定とこれに伴う行革内容 |         |  |
| 2 経常経費の見直し                    |         |  |
| ○ 定員管理                        | ②       | 職員数は平成17年度には301人だったが、退職者の不補充等により25人削減し、平成22年度には276人とした。今後平成26年度までに、技能職員を中心にさらに15人削減予定の定員適正化計画を検討している。  |
| ○ 給与のあり方                      |         |  |
| ◇ 給与構造の見直し、地域手当等のあり方          | ②       | 町長、副町長、教育長の給与を平成18年度から各々15%、10%、7%減額、平成22年度から向こう4年間も継続する。平成18年度に特殊勤務手当、通勤手当の見直しを行い、廃止・削減等により適正化を図った。平成19年度に給料表の見直しを行い給与構造改革を実施した。平成22年度に地域手当を廃止した。試行段階に入っている人事評価制度を本格導入し、昇給等の適正化を図る。 |
| ◇ 技能労務職員の給与のあり方               | ②       | 平成20年度に技能職員の給与見直しに向けた取組方針を策定した。今後この取組方針に基づき、総合的な見直しの具体的方法の検討を行う。   |
| ◇ 退職時特昇等退職手当のあり方              | ②       | 平成18年度末で退職時特昇を廃止した。退職手当は、埼玉県市町村総合事務組合市町村職員退職手当条例に基づき支給する。  |
| ◇ 福利厚生事業のあり方                  |         |  |
| ○ 物件費、維持補修費等の見直し              |         | 平成18年度から公用車の一括集中管理を実施するとともに、公用車の調達にあたり購入からリース契約に切替えを進めている。町立保育所4園のうち1園を平成22年度末で廃止し、民間保育所の活用を図ることで物件費を削減する。   |
| ○ 指定管理者制度の活用等民間委託の推進やPFIの活用   |         | 平成17年度から順次7箇所の公の施設について指定管理者制度を導入した。平成18年度から技能職員が直営で実施していたごみ収集業務すべてを民間委託した。   |
| ○ その他                         |         | 町直営で行っていた老人デイサービス事業は、介護報酬だけでは経費が賅えないため一般会計からの繰入金に依存し運営していたが、民間業者の同事業への参入が進んだため平成18年度から同事業の直営を休止した。   |

IV 行政改革に関する施策（つづき）

| 項 目                             | IIの課題番号 | 具 体 的 内 容   |
|---------------------------------|---------|---|
| 3 地方税の徴収率の向上、売却可能資産の処分等による歳入の確保 | ①       | <p>税収入の確保が厳しくなるため、口座振替等の積極的な推進を図るとともに、特に滞納繰越分については、実効性のある積極的な徴収を検討する。</p> <p>売却可能資産や未利用財産の積極的な売却及び効果的運用（活用）を図り、歳入の確保に努める。</p> <p>町有施設への自動販売機設置について、公募制導入に向けた検討を進める。</p> |
| 4 地方公社の改革や地方独立行政法人への移行の促進       |         |   |
| 5 行政改革や財政状況に関する情報公開の推進と行政評価の導入  |         |   |
| ○ 行政改革や財政状況に関する情報公開             |         |   |
| ◇ 給与及び定員管理の状況の公表                | ②       | <p>毎年7月に人事行政運営等の公表と7月に給与及び定員管理の状況について公表している。</p>  |
| ◇ 財政情報の開示                       |         | <p>毎年7月及び12月の町広報を通じて町の財政状況について公表している。</p>   |
| ○ 行政評価の導入                       |         | <p>主要事業について毎年事務事業評価を実施している。</p>   |
| 6 その他                           | ③       | <p>今後見込まれる小・中学校の耐震補強事業、消防署用地造成事業及び環状1号線整備等の起債については、年次計画を作成し事業の実施時期等の分散を図り、町債残高の抑制に努める。</p> <p>自主財源を確保するため公共下水道事業の拡張や下水道料金等の見直しを検討し、一般会計からの繰入金を抑制する。</p>                 |

注1 上記区分に応じ、「II 財政状況の分析」の「財政運営課題」に掲げた各課題に対応する施策を具体的に記入すること。その際、どの課題に対応する施策が明らかとなるよう、IIに付した課題番号を「IIの課題番号」欄に記入すること。

- 2 今後行う行政改革の取組の内容について記載すること。なお、平成19年度から平成21年度までの間に公的資金補償金免除繰上償還措置の承認を受けている団体については、更なる行政改革の取組の内容が分かるように記載すること。ただし、新規に計画を策定する団体については、計画前5年間に取り組んできた行政改革に関する施策についても記入すること。
- 3 本表各項目に記入した各種施策のうち、当該取組の効果として改善効果額の算出が可能な項目については、「V 繰上償還に伴う行政改革推進効果」の「年度別目標」にその改善効果額を記入すること。なお、当該改善効果額が計画前年度との比較により算出できない項目については、当該改善効果額の算出方法も併せて各欄に記入すること。
- 4 財政状況が良好な場合又は必ずしも悪いとはいえない状態であっても、財政状況を良好な状態に維持するため又は更なる財政健全化のために講じている歳入確保策・歳出削減策等があれば、当該施策を記入すること。
- 5 必要に応じて行を追加して記入すること。



V 繰上償還に伴う行政改革推進効果【延長計画策定団体】

1 主な課題と取組及び目標

| 課題                     | 取組及び目標 |
|------------------------|--------|
| 1 経常経費の見直し             |        |
| 2 公債費負担の健全化（地方債発行の抑制等） |        |
| 3 公営企業会計に対する基準外繰出しの解消  |        |
| 4 その他                  |        |

注1 上記各項目には、Ⅱで採り上げた経営課題に対応する取組としてⅣに掲げた経営健全化に関する施策のうち、それぞれ各項目に該当するものについて、その対応関係が分かるように記入すること。  
 なお、地方公共団体の財政の健全化に関する法律（平成19年法律第94号）（以下、「財政健全化法」という。）に規定する「財政健全化計画」又は「財政再生計画」を定めていることから、地方財政法施行令附則第6条第3項の規定により、これらの計画を「公的資金補償金免除繰上償還に係る財政健全化計画」とみなす場合には、各計画における施策のうち、それぞれの各項目に該当するものについて、その対応関係が分かるように記入すること。  
 2 各項目への記入に当たっては、Ⅳに掲げた施策又は財政健全化法に掲げた方策をそのまま転記せず、ポイントを簡潔にまとめた形で記入すること。  
 3 必要に応じて行を追加して記入すること。

2 年度別目標

（単位：百万円）

| 区分   | 課題 | 項目                         | 平成〇年度     | 平成〇年度     | 平成〇年度      | 平成〇年度      | 平成〇年度      | 平成〇年度      | 当初計画合計                   | 平成〇年度     | 平成〇年度     | 平成〇年度     | 延長計画合計 |  |
|--|----|----------------------------|-----------|-----------|------------|------------|------------|------------|--------------------------|-----------|-----------|-----------|--------|--|
|  |    |                            | (当初計画前年度) | (当初計画初年度) | (当初計画第2年度) | (当初計画第3年度) | (当初計画第4年度) | (当初計画第5年度) |                          | (延長計画3年度) | (延長計画4年度) | (延長計画5年度) |        |  |
|  |    | 実<br>費<br>比<br>率<br>債<br>債 | 当初計画の目標値  |           |            |            |            |            |                          |           |           |           |        |  |
|  |    |                            | (実績値)     |           |            |            |            |            |                          |           |           |           |        |  |
|  |    | 地<br>方<br>高<br>債<br>現      | 当初計画の目標値  |           |            |            |            |            |                          |           |           |           |        |  |
|  |    |                            | (実績値)     |           |            |            |            |            |                          |           |           |           |        |  |
|  |    |                            | 当初計画の目標値  |           |            |            |            |            |                          |           |           |           |        |  |
|  |    |                            | (実績値)     |           |            |            |            |            |                          |           |           |           |        |  |
| 施<br>当<br>策<br>初<br>に<br>計<br>係<br>る<br>に<br>改<br>善<br>上<br>効<br>し<br>果<br>た |    | 〇〇〇                        |           |           |            |            |            |            |                          |           |           |           |        |  |
|  |    | 改善効果額                      |           |           |            |            |            |            |                          |           |           |           |        |  |
|  |    | 〇〇〇                        |           |           |            |            |            |            |                          |           |           |           |        |  |
|  |    | 改善効果額                      |           |           |            |            |            |            |                          |           |           |           |        |  |
|  |    | 〇〇〇                        |           |           |            |            |            |            |                          |           |           |           |        |  |
|  |    | 改善効果額                      |           |           |            |            |            |            |                          |           |           |           |        |  |
|  |    |                            |           |           |            |            |            |            | 当初計画改善効果額 合計             |           |           |           |        |  |
|  |    |                            |           |           |            |            |            |            | <参考>当初計画補償金免除額（旧資金運用部資金） |           |           |           |        |  |
| 施<br>延<br>策<br>長<br>に<br>計<br>係<br>る<br>に<br>改<br>善<br>上<br>効<br>し<br>果<br>た |    | 〇〇〇                        |           |           |            |            |            |            |                          |           |           |           |        |  |
|  |    | 改善効果額                      |           |           |            |            |            |            |                          |           |           |           |        |  |
|  |    | 〇〇〇                        |           |           |            |            |            |            |                          |           |           |           |        |  |
|  |    | 改善効果額                      |           |           |            |            |            |            |                          |           |           |           |        |  |
|  |    | 〇〇〇                        |           |           |            |            |            |            |                          |           |           |           |        |  |
|  |    | 改善効果額                      |           |           |            |            |            |            |                          |           |           |           |        |  |
|  |    |                            |           |           |            |            |            |            | 延長計画改善効果額 合計 A           |           |           |           |        |  |
|  |    |                            |           |           |            |            |            |            | 延長期間が2年以下の場合に加算する改善効果額 B |           |           |           |        |  |
|  |    |                            |           |           |            |            |            |            | A+B C                    |           |           |           |        |  |
|  |    |                            |           |           |            |            |            |            | Cのうち公営企業会計加算分 D          |           |           |           |        |  |
|  |    |                            |           |           |            |            |            |            | (Dの内訳) 〇〇会計への加算額         |           |           |           |        |  |
|  |    |                            |           |           |            |            |            |            | 〇〇会計への加算額                |           |           |           |        |  |
|  |    |                            |           |           |            |            |            |            | C-D                      |           |           |           |        |  |
|  |    |                            |           |           |            |            |            |            | <参考>補償金免除額（旧資金運用部資金）     |           |           |           |        |  |

注1 歳出削減策のみならず、歳入確保策についても幅広く検討の上、記入すること。  
 2 「課題」欄については、「1 主な課題と取組及び目標」の「課題」欄の番号を記入すること。  
 3 「延長計画に計上した施策に係る改善効果額」欄には、「当初計画に計上した施策に係る改善効果額」を含めないこと。  
 4 「Cのうち公営企業加算分 D」欄については、平成19年度から平成21年度までの間に当該団体の公営企業会計において公的資金補償金免除繰上償還の適用を受け、平成22年度以降に引き続き当該公営企業会計において公的資金補償金免除繰上償還の適用を受ける場合であって、当該公営企業会計における経営改革の改善効果額が当該公営企業会計に係る旧資金運用部資金の補償金免除額に達しない場合に記入すること（ただし、公営企業会計に加算できる改善効果額は、普通会計に係る改善効果額が旧資金運用部資金の補償金免除額を上回る部分に限る。）。